承認番号: 27110911

## (非小肺がん051)アリムタ・キイトルーダ 化学療法登録書

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年	月	日

			21日/1:	7—7	
			ΖΙШ/ Ι.	_ ^	
	day1			day22	
アリムタ	$\downarrow$			1	
キイトルーダ	1			J	
【参考】					
アリムタ	500mg/m²				
キイトルーダ	200mg/bod	y			
アリムタ投与1週間前	」 「にフレスミンS	3 1000µg,	筋肉内投与、	9週間毎	
調剤用パンビタン末	1g/day 連日	l 経口投与			
Grade2以上のInfusion rea	uctionが発生した	:場合には次回	 役与時には以下	の前処置を行う。	
レスタミンコーワ錠10m	g 5錠				
カロナール錠500mg 1	~2錠 をキイト	ルーダ投与前9	0分(±30分)内	服	
注意!下記の場合は、	キイトルーダの	) D休薬完了を	多動しなければ	 ば <b>オー</b> ダできません	J.
◆副作用(間質性肺炎	• 炎症性腸疾	患) でインフリ	キシマブBSを使	吏用する場合	
				肺炎には適応外使	用
→キイトルーダの				マブBS』を使用	
◆副作用(間質性肺炎	)でエントキサ	ンを使用する	<b>場台</b>		

くレジメン開始後、	投与スケジュー	ル変更(休薬・	・減量等)コメント欄

→『(その他の肺がん003) CPAパルス』を使用

## \* インラインフィルター使用 (1)day01 療法プロトコール 生理食塩液 Rp.1 100mL デキサート 20分 点滴 2A 生理食塩液 100ml Rp.2 点滴 キイトルーダ 30分 200mg 点滴 Rp.3 生理食塩液 50ml 15分 生理食塩液 Rp.4 100mL 点滴 アリムタ 500ml/h ) mg ポンプ使用、約10分 Rp.5 生理食塩液 50<sub>ml</sub> 15分 点滴 21病日に休薬完了

②day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)